

- 集合場所：武蔵小杉北口改札（南武線側）出たコンコース
- 集合時間：午前10時00分
- バスロータリー乗り場番号 6番 10時20分発 蟹ヶ谷行き（杉10：市営バス）
 終点で下車（所要時間 約20分） 注）武蔵溝の口駅南口からバス利用も可能
 No. 5 蟹ヶ谷行き（溝22 東急バス）

古墳群の場所まで徒歩15～20分

中原区蟹ヶ谷の台地の古墳群

- 位置（右図参照）
 （詳細は別紙参照）

縄文時代の住居跡も近くで発掘されている。（次ページ参照）

- 古墳群地域の看板（下図）



各古墳の写真（三か所）

1号墳は、前方後円墳です。



竹林の階段を降りる途中のビューポイントからは、富士通のビルが真正面に見える。

(地図の View Point から)



川崎市が行った発掘調査（2014年5月～6月）

発掘現場は神奈川県立中原養護学校に隣接する場所で、川崎市が障害福祉サービス事業所を建設するため5月7日から6月30日まで発掘調査をしている。周辺には3基の古墳がある蟹ヶ谷古墳群があり、台地上の同遺跡からは、これまで縄文時代中期から弥生時代、古墳時代にかけて多くの住居跡が出土する市内屈指の遺跡のひとつと言われている。

今回の現場の第5地点は、約560平方メートルで、縄文時代中期中葉や弥生時代後期から古墳時代の竪穴式住居跡や土器、石器などが出土した。



発掘された住居跡の数は縄文時代40軒、弥生時代90軒、古墳時代40軒、という大遺跡

井田伊勢台公園からの眺めも素晴らしい（夜景もいいかも）

